



**Hewlett Packard**  
Enterprise

# HPE Network Node Manager i Software

ソフトウェアバージョン: NNMi 10.20

HPE Network Node Manager i Software - HPE  
Route Analytics Management System 統合ガイド

ドキュメントのリリース日: 2016年6月  
ソフトウェアのリリース日: 2016年6月

## ご注意

### 保証

Hewlett Packard Enterprise製品とサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここに記載された情報は追加の保証をなすものではありません。HPEでは、ここに記載されている技術的、または編集上の不正確さや脱漏については責任を負いません。

ここに記載されている情報は予告なく変更されることがあります。

### 制限付き権利

機密コンピューターソフトウェアこれらを所有、使用、または複製するには、HPEが提供する有効なライセンスが必要です。FAR 12.211および12.212に準拠し、商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメント、および商用アイテムの技術データは、ベンダーの標準商用ライセンスの下、米国政府にライセンスされています。

### 著作権

© Copyright 2016 Hewlett Packard Enterprise Development LP

### 商標について

Adobe®は、Adobe Systems Incorporatedの商標です。

Appleは、米国および他の国々で登録されたApple Computer, Inc.の商標です。

AMDは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。

Google™は、Google Inc.の登録商標です。

Intel®, Intel® Itanium®, Intel® Xeon®, Itanium®は、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。

Linux®は、米国およびその他の国におけるLinus Torvalds氏の登録商標です。

Internet Explorer, Lync, Microsoft, Windows, Windows Serverは、米国および/またはその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。

OracleおよびJavaは、Oracleおよびその関連会社の登録商標です。

Red Hat® Enterprise Linux Certifiedは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.の登録商標です。

sFlowは、InMon Corpの登録商標です。

UNIX®はThe Open Groupの登録商標です。

この製品には、Apache Software Foundation (<http://www.apache.org>) によって開発されたソフトウェアが含まれています。

この製品には、Visigoth Software Society (<http://www.visigoths.org/>) によって開発されたソフトウェアが含まれています。

## マニュアル更新

このドキュメントのタイトルページには、次の識別情報が含まれています。

- ソフトウェアバージョン番号。ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日。ドキュメントが更新されるたびに更新されます。
- ソフトウェアリリース日。ソフトウェアのこのバージョンのリリース日を示します。

最近の更新を確認するか、ドキュメントの最新版を使用していることを確認するには、<https://softwaresupport.hpe.com/group/softwaresupport/search-result?keyword=> を参照してください。

このサイトでは、HPパスポートのアカウントが必要です。HPパスポートのアカウントがない場合は、HPパスポートのサインインページで **[アカウントを作成してください]** ボタンをクリックしてください。

## サポート

HPEソフトウェアサポートWebサイトには、次のアドレスからアクセスしてください。 <https://softwaresupport.hpe.com>

このWebサイトでは、製品、サービス、およびHPEソフトウェアが提供するサポートに関する詳細と連絡先の情報を提供します。

HPEソフトウェアサポートでは、お客様にセルフソルブ機能を提供しています。すばやく効率的な方法で、お客様のビジネス管理に必要な対話型テクニカルサポートツールにアクセスできます。サポートの大切なお客様として、サポートWebサイトで次の操作が可能です。

- 興味のあるナレッジドキュメントの検索
- サポート事例と改善要求の送信と追跡
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HPEサポートの問合せ先の検索
- 利用可能なサービスに関する情報のレビュー
- 他のソフトウェアユーザーとの情報交換
- ソフトウェアトレーニングの調査と登録

ほとんどのサポートエリアでは、HPパスポートのユーザーとして登録してサインインする必要があります。また、多くのエリアではサポート契約も必要です。HPパスポートのIDを登録するには、<https://softwaresupport.hpe.com> にアクセスし、[HPパスポートに登録]をクリックしてください。

アクセスレベルの詳細については、次のURLにアクセスしてください。

<https://softwaresupport.hpe.com/web/softwaresupport/access-levels>

# 目次

HPE RAMS .....	5
NNMi - HPE RAMS統合 .....	5
値 .....	5
統合製品 .....	5
ドキュメント .....	5
NNMi - HPE RAMS統合の使用法 .....	5
NNMi-HPE RAMSトランプ統合 .....	6
NNMi-HPE RAMSパスビュー .....	6
NNMi - HPE RAMS MPLS WAN .....	6
ドキュメントのフィードバックを送信 .....	7

# HPE RAMS

NNMi – HPE RAMS統合により、マルチプロトコルラベルスイッチング (MPLS) を使用するISPを介して自社ネットワーク内の複数サイトをWAN接続している企業をHPE Route Analytics Management System (HPE RAMS) でサポートできるようになります。

HPE RAMSのご購入については、HPE営業担当者にお問い合わせください。

この章には、以下のトピックがあります。

- 「[NNMi - HPE RAMS統合](#)」(5ページ)
- 「[NNMi – HPE RAMS統合の使用法](#)」(5ページ)
- 「[NNMi-HPE RAMSトラップ統合](#)」(6ページ)
- 「[NNMi-HPE RAMSパスビュー](#)」(6ページ)
- 「[NNMi - HPE RAMS MPLS WAN](#)」(6ページ)

## NNMi - HPE RAMS統合

NNMi - HPE RAMS統合では、NNMiコンソールからRAMSトラップ、MPLS WAN、および拡張パスビュー情報にアクセスできる機能が提供されます。

### 値

NNMi - HPE RAMS統合によって、さまざまなネットワーククラウドや拡張パスビューを介した接続を表示する機能が追加されるため、NNMiユーザーは複数のサイトを検出して表示できます。

### 統合製品

この章の情報は、以下の製品に当てはまります。

- HPE RAMS

**ヒント:** サポートされるバージョンは、NNMiシステムとデバイス対応マトリックスにリストされています。

- NNMi 10.20 (NNMi Advancedライセンス付き)

NNMiでサポートするハードウェアプラットフォームとオペレーティングシステムについては、『[NNMiシステムとデバイス対応マトリックス](#)』を参照してください。

### ドキュメント

NNMi-HPE RAMS統合についての詳細は、『[MMNiヘルプの「Route Analytics Management Systems \(RAMS\) とNNMi Advancedの併用](#)』を参照してください。

## NNMi – HPE RAMS統合の使用法

NNMi - HPE RAMS統合を有効化する手順はNNMi管理サーバー上で実行します。

NNMi - HPE RAMS統合の有効化、使用法、無効化、トラブルシューティングについては、『MMNiヘルプの「Route Analytics Management Systems (RAMS) とNNMi Advancedの併用」』を参照してください。

## NNMi-HPE RAMSトラップ統合

NNMi - HPE RAMSトラップ統合は、[カスタム相関処理の設定]と[トラップ転送]に分類できます。

カスタム相関処理の設定の詳細については、『NNMiヘルプの「カスタム相関処理の設定」』を参照してください。

トラップ転送の詳細については、『RAMS User Guide』の「Alerts」を参照してください。

## NNMi-HPE RAMSパスビュー

NNMi-HPE RAMS統合の設定が完了すると、NNMiはRAMSデータを使用してパスビューを計算します。

RAMSデータを使用すると、以下のようにソースノードとデスティネーションノード間のルートパスの追跡機能が向上します。

- NNMi - HPE RAMS統合はルーターパスを計算するためにSNMPを使用しません。これは、NNMiがSNMP応答を待機する必要がなく、すばやくパスビューを計算できることを意味します。
- NNMi-HPE RAMS統合パスビューでは、拡張されたパス仮想化 (等価コストマルチパス仮想化など) が提供されます。

RAMSの設定については、NNMiヘルプの「HPE RAMS MPLS WAN Configuration (NNMi Advanced)」を参照してください。

パスビューの詳細については、NNMiヘルプの「Enhanced Path View」および「Route Analytics Management Systems (RAMS) とNNMi Advancedの併用」を参照してください。

## NNMi - HPE RAMS MPLS WAN

NNMi-RAMS統合の設定が完了すると、NNMiは以下の追加情報を提供します。

- MPLS WANクラウド (RAMS) テーブルビューが [インベントリ] ワークスペースに追加されます。MPLS WANクラウド (RAMS) ビューには、MPLSクラウドに割り当てられた名前および自律システム番号や、MPLS WANクラウドに関連付けられたCustomer Edge (CE) ルーターの数などの情報が表示されます。

この情報は、MPLS WANクラウド (RAMS) の各フォームにも表示されます。

詳細については、NNMiヘルプの「MPLS WAN接続 - RAMS (インベントリ) (NNMi Advanced)」および「[MPLS WANクラウド] フォーム (NNMi Advanced)」を参照してください。

- 関与するオブジェクトの [アクション] メニューから新しいNNMiマップ (MPLS WANクラウドマップビュー) を使用できます。MPLS WANクラウドマップビューでは、ネットワークのレイヤー3接続、Customer Edge (CE)、および Provider Edge (PE) デバイスがグラフィカルに表示されます。詳細については、NNMiヘルプの「MPLS WANクラウドマップ」を参照してください。

RAMSの設定については、NNMiヘルプの「HPE RAMS MPLS WAN Configuration (NNMi Advanced)」を参照してください。

MPLS WANの詳細については、次で入手できる『HPE Route Analytics Management Software (RAMS) for MPLS WAN User's Guide』を参照してください。 <http://h20230.www2.hpe.com/selfsolve/manuals>

# ドキュメントのフィードバックを送信

このドキュメントに関するご意見については、電子メールでドキュメントチームまでご連絡ください。このシステムで電子メールクライアントが設定されていれば、このリンクをクリックすることで、以下の情報が件名に記入された電子メールウィンドウが開きます。

## **HPE Network Node Manager i Software - HPE Route Analytics Management System統合ガイドに関するフィードバック (Network Node Manager i Software NNMi 10.20)**

電子メールの本文にご意見、ご感想を記入の上、[送信] をクリックしてください。

電子メールクライアントが利用できない場合は、上記の情報をコピーしてWebメールクライアントの新規メッセージに貼り付け、network-management-doc-feedback@hpe.com にお送りください。

フィードバックをお寄せください